

西中だより

第116号

発行 佐野市立西中学校 新井 義之 編集 広報委員会 印刷 (株)遠藤印刷所

私たちの目標

- 自ら学び考える
- 自他を尊重する
- たくましく生きる

入学式

R7.4.9

一年 間明田 志歩

新しい制服に身を包み、いよいよ幕を開ける中学校生活への期待と不安を胸に抱きながら、入学式に臨んでいたことを今でも覚えています。

勉強や部活動など、新しいことがたくさんあり、大変さを感じることもありますが、それ以上に楽しさを感じながら生活することができています。

一度しかない中学校生活を悔いのないものにするために、責任と自覚をもちながら過ごしていきたいと思っています。



運動会

R7.5.18

二年 山口 莉空

僕は運動会で様々な経験と思い出ができました。障がい物競走では最下位でしたが、自分なりに全力を出せたことに満足しています。綱引きや玉入れもあと少しという結果でしたが、クラスのみんなが一致団結して臨むことができ、嬉しかったです。

競技はもちろん、お互いに大きな声で応援をすることで、クラスがまとまっていくのを感じました。今後も運動会で学んだことをこれからの学校生活に生かしていきたいと思っています。



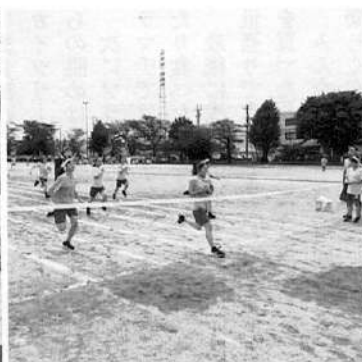
一年 中野 慧心

私の印象に残った競技は、二つあります。

一つ目は綱引きです。クラスのみんなが一致団結して一生懸命綱を引きました。結果は負けてしまいましたが、熱く燃える対戦ができて良かったと思います。

二つ目は、徒競走です。クラウチングスタートに慣れていなかったのが緊張しました。結果は四位でしたが、自分なりに頑張れたので良かったです。

勝ち負けよりも、クラスのみんなとの絆が強まったことが一番嬉しかったです。



三年 島田 琉杏

中学校最後の運動会は、今までで最も熱く盛り上がりました。「優勝したい」という気持ちで、競技はもちろん、かけ声や円陣にも表れていました。

特に団体競技では、誰一人手を抜かず、一人一人が自分のもっている最大限の力を発揮していたと思います。

私は運動会を通して、仲間の大切さを感じました。仲間がいなかったら、私はこんなに熱くなれなかったと思います。今後何事にも全力で取り組む仲間を大切に過ごしていきたいと思っています。



修学旅行

R7.5.31
~6.2

三年 高橋 和樹

修学旅行の朝は早く、とても眠
かったです。しかし電車に乗ると
すぐに気分が高まりました。
一日目の東大寺、平等院はどち
らも昔の技術で造ったとは思じら
れないほどの迫力でした。
二日目の班別行動で
は、様々な寺社に行き
ました。それぞれの寺

社にまつわる話が面白かったです。
三日目はクラスで和菓子作りを
行いました。職人の方の手際の良
さに圧倒されました。
いつもと違う環境の中だからこ
そ、よく学び、よく楽しむことが
できた三日間だったと思います。



マイチャレンジ

R7.6.10
~12

二年 小島 杏望

私は、マイ・チャレンジで佐野
医師会病院に行きました。主に、
施設内の見学や、看護師さんの仕
事を体験しました。初めて見たり
聞いたりしたことが多くあり、勉
強になりました。看護師さんとす
れ違った際に、明るく挨拶をして
くださり、とても嬉しかったです。
私も学校などで自分から挨拶をし
たいです。
また、感謝の気持ちをもつこと
の大切さを学ぶことができました。
だからこそ、何かをしてもらった
ときにはしっかりと感謝の気持ちを
伝えたいです。



社会体験 学習・東京

R7.6.5

一年 庄田 然之丞

六月五日に僕たち一年生は社会
体験学習で東京に行ってきました。
まず初めに行ったのは、東京ス
カイツリーです。スカイツリーか
らの眺めは絶景でした。
次にソラマチに行きました。ソ
ラマチでは、みんなお土産を買っ
たり食べたりしていました。
最後に浅草に行きました。仲見
世通りで食べ歩きをしたりお土産
を買ったりしました。
みんなと協力して計画を立て、
楽しく安全に過ごすことができて
とても良かったです。



編集後記

今号には、学校全体の行事につ
いて、さらに各学年の行事につ
いて載っています。どの記事を読ん
でも、充実した思い出が蘇ってき
ます。そして、一枚一枚の写真に
は西中生の生き生きとした姿が収
められています。今号の制作に御
協力くださった皆様、ありがとうございます。

広報委員長 露木 成海

